

梅ヶ島温泉から歩いて回れる見どころをご案内。

# 梅ヶ島温泉 散策マップ

編集：梅ヶ島温泉観光組合 電話 054-269-2525

徒歩で往復  
30分コース



**三段の滝**  
温泉街から歩いて行けます。湯橋から500m。徒歩5～10分。



**温泉湯滝**  
おゆのふるさと公園の上にあり、湯橋からも見えます。



## おゆのふるさと公園・源泉洞窟「岩風呂」

湯滝を背景に、新緑や紅葉が美しい梅ヶ島温泉のシンボルゾーン。温泉街各施設に供給される天然硫黄泉の源泉でもある洞窟「岩風呂」は内部の岩肌全体からお湯が滴り落ち、硫黄の香りが溢れます。ここにはかつて市営の温泉浴場があり、岩風呂も浴場として利用されていたのですが、今は源泉供給源として管理されています。1,700年ともいわれる梅ヶ島温泉の歴史に思いを馳せてみてください。

徒歩で往復  
2時間コース



## 鯉ヶ滝

温泉街から3.4km、車で10分。徒歩なら1時間ぐらいです。林道沿いに見ることができます。

本格登山道  
登山計画書の提出を★

## 登山道入口

安倍峠・八紘嶺方面への登山道です。安倍峠と八紘嶺の分岐点まで、登山道入口から歩いて1時間30分ぐらいです。

安倍峠・八紘嶺へ

鯉ヶ滝・安倍峠へ→

## 林道豊岡梅ヶ島線

毎年冬期(12月中旬～4月中旬)は林道ゲートが閉まり車両通行止め。徒歩では通行できます。それ以外の期間は、安倍峠(山梨県境付近)まで車両で通行できますが、大雨や工事等で不定期に通行止めとなることもあります。

徒歩で往復  
2時間コース

## 安倍の大滝が見えるポイント

温泉街から2.5km、車で9分。徒歩なら50分ぐらいです。林道右側の下の方に見えます。

徒歩で往復  
2時間コース



## 安倍の大滝

「日本の滝百選」(静岡県は3か所)にも選ばれている名瀑中の名瀑。夏でも涼しく、水量が多いので展望台ではしぶきで濡れます。汗拭きとメガネ拭きを。

↑安倍の大滝へ

## 安倍の大滝遊歩道

バス停「安倍の大滝入口」から安倍の大滝まで1.2km、徒歩45分。



第2湯の島砂防ダム  
三段の滝

この先の道路通行止

安倍川起点標識

湯の島砂防ダム

第2無料駐車場

第1無料駐車場

慰霊塔

公共トイレ

湯元屋

清香

梅の家

泉屋

梅薫楼

いちかわ

湯の島館

バス停「梅ヶ島温泉入口」

力休

さかや

さつき苑

湯の島橋

安倍川

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

温泉湯滝

源泉洞窟「岩風呂」

吉井勇歌碑

湯橋

時計台

参道鳥居

梅ヶ島温泉

さかや

さつき苑

湯の島館

バス停「梅ヶ島温泉入口」

力休

さかや

さつき苑

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯の島橋

湯之神社「三蛇権現」

おゆのふるさと公園

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

湯之神社「三蛇権現」

## 梅ヶ島温泉観光組合施設一覧

- ホテル 梅薫楼 054-269-2331
- 梅の家旅館 054-269-2050
- 旅館 さつき苑 054-269-2010
- 静岡おでん 湯元屋 054-269-2318
- 清香旅館 054-269-2048
- 泉屋旅館 054-269-2030
- 旅館 いちかわ 054-269-2157
- 湯の島館 054-269-2032
- 民宿 力休 054-269-2317
- 旅館 よしとみ荘 054-269-2202
- 民宿 湯の華 054-269-2253
- さかや 054-269-2039

- 遊歩道
- \* 急坂や階段あり
- 林道・車道
- 登山道
- 県道29号
- 川・沢

山道に街灯はありません。暗くなると危険です。日没時間を正しく知って、滑りにくい靴でお出かけください。

★登山をされる方は綿密な計画を立て、梅ヶ島駐在所に「登山計画書」を提出してください。

0 50m 100m 200m 300m 400m 500m 600m 700m

縮尺 4000 分の 1 (1 センチ = 40 メートル / 2.5 センチ = 100 メートル)